

一部構成員限り

参考資料 1 - 1

競争ルールの検証に関するWG(第31回) に関する追加質問に対する回答

2022年6月16日
株式会社NTTドコモ

1. 固定通信分野の不当競争検証関係

モバイル市場からの補填が固定市場での競争を歪めることがないことを検証するに当たり、今後、モバイルのセット割の算入可否あるいは算入方法を検討する必要がある。特にセット割やキャッシュバック等に係る会計処理について、貴社から総務省に対して報告いただき、その実態をWG や総務省において検証し議論を深める必要がある。具体的には、例えば以下のような情報を報告していただくことが考えられるが、もしこれらの情報を提出することが困難な事情があれば、御教示いただきたい。

- (1) モバイルとのセット割、キャッシュバック、販売奨励金のそれぞれについて、必要となる費用の総額及び、総額のうちモバイルビジネスからの補填金額はいくらか。
- (2) それぞれの補填の原資は会計上どのように処理されているか(モバイル側での費目に算入されているのか収入補填となるのか。按分しているのであれば、按分方法と按分後の金額等)。

(佐藤構成員)

回答

- モバイルのセット割の算入可否あるいは算入方法を検討するに当たって、まずは、どのような視点で検証するのか考え方を整理すべきであると考えております。
- 当社は、利用者視点から実態に則した検証を行うことが適当であると考えます。そのため、ドコモ光ご契約者の大宗は、モバイルを含む当社サービスご利用料金の総額を意識してドコモ光をご利用いただいているものと考え、セット割はFTTH側に全額計上するのではなく、モバイル・FTTHのARPU比率で按分する方法をご提案しております。

構成員限り

- なお、会計上の処理は、